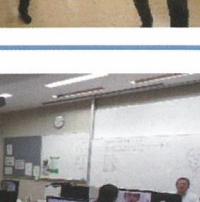
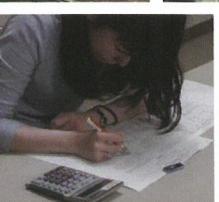
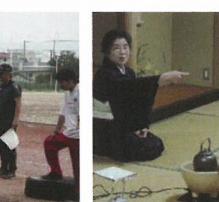




◇部活動

軟式野球、柔道、バドミントン、陸上、
ソフトテニス、バスケットボール、
卓球、囲碁・将棋、生花・茶道、読書、
太鼓、ダンス、映画研究、「和」同好会、
ビジネス研究、演劇、ヒューマンハート



◇進学

- 熊本学園大学
- 福岡女学院大学
- 九州中央リハビリテーション学院
- 熊本市立総合ビジネス専門学校
- 大原保育医療福祉専門学校熊本校
- 熊本電子ビジネス専門学校
- ルーテル学院大学
- 専門学校湖東カレッジ
- (有)熊本なべしま
- (株)ニフコ
- (有)太陽工務店
- 熊本空港警備(株)
- くまもと新世紀(株)ホタル日航熊本
- トランス・コスモス(株)大阪本部
- etc

主な進路(進学・就職)先

◇就職

- (株)ジョイフル
- (株)みはら
- etc

湧定卒業生からあなたへのメッセージ！

私は、高校生活を終えて身に付けたことがあります。それは、人との接し方です。

私は、小中と学校に行くことができておらず、人との接し方がわかりませんでした。特に中学の頃の出席日数は、片手で足りる程でした。それほどまでに、私のこれまでの生活は荒れていきました。そんな私は、生活リズムも乱れ、昼夜が逆転していました。そのため、いざ進学といっても普通の高校に通うことなどできず、定時制のある自宅に近いこの高校に進学することにしました。入学してからしばらくの間、相変わらず、私は人と接することはませんでしたが、2年生になってから、隣のクラスの人が積極的に話しかけてくれたおかげで、少しずつ人の接し方がわかつてきました。その後、アルバイトを始め、職場の方々ともコミュニケーションをとることができるようになり、ようやく、人の接し方が身に付き始めたところです。

私が四年間、高校生活を過ごすことができたのは、自分の意思と自分を支えてくれた人達の存在があったからだと思う。

私は元々不登校で今でも学校が嫌いだ。しかし、学校に入学したからには勉強をしたいと思っていたし、ほんやりと大学に進学したいとも考えていた。でも、単位を取ることができれば良いという考え方の人も少なからず居て、そんな人達に負けてたまるかという思いで、意地になって学校に通い続けた。そして、そんな意地になって学校に通う私を支えてくれたのが、家族や友人、バイト先の方々だった。私は、この支えがなければ途中で投げだしていたと思う。

私は、この四年間を湧定で過ごし、自分の意思や支えてもらえることの大切さを学ぶことができた。これからも湧定で学んだことを活かして、自分なりに過ごしていきたいと思う。

いよいよこの湧心館を卒業する事となりました。振り返れば二年前、パソコンと簿記を学んでみようと思い、この学校の門を叩いた事が、これまでの私の人生とモノ見方や視野が本当に大きく変わったと痛感しています。

定時制の生涯学習講座のような認識を当初は持っていましたが、それは私の大間違いでした。密度の大変濃い考えされる授業、それまでの学校の勉強=暗記が当たり前と信じて疑わなかったので、考える、考えさせる事が大前提で勧められた湧心館の授業は大変な面もありましたが、私の意識を大きく改革し、今までとは違ったものの見方や考え方が出来るようになった事、本当に有難く思っています。

定時制が色々な点で濃密な存在であった事に素直に驚き、定時制の大ファンになった私です。可能な限り今後も関わり応援して行きます。

最後に、九人で始まったこの課程が終わりに際し、日常的に登校しゴールしたのは私を含め二人でした。最大級のお疲れ様と感謝を述べたいです。

この学校に入学するまでずっと不登校だった自分が、高校を卒業する。こんなこと、私自身はっきりと想像出来ていなかった。しかし卒業という現実が段々と近づいてきて、この現状についていくのに精いっぱいである。

私はこの学校で将来の夢と目標ができ、卒業後は夢の為に専門学校で教育と福祉に関する事を学ぶ予定だ。その際、私自身が一人の人間として自立する為に家を出て、将来に向けての勉強と自分の生活費を稼ぐ為の仕事の二つを両立させていきたいと思っている。今まで親に甘えてきた自分にサヨナラをして、自分に喝を入れていく。この思いを胸に秘めて4月からの学生生活を謳歌していく。これが今、私の脳内に浮かんでいることである。

そして、今まで沢山の面倒を見てくれた家族や沢山の困難から、私を救ってくれた大好きな恩師にこれから恩返しをしていき、自分が理想とする大人になれるよう、はじめの一歩を踏み出したい。

たった数年前を思い返すのに、まるで昔のことを思い出すみたいな気分です。それくらい色々なことがあった高校生活でした。

私が高校入学を選んだ訳は、周りの「高校は出ておくべき」という圧もあったんですが、只々、引きこもっていて経験できなかった学校生活に触れてみたかっただけでした。学校という存在は怖かったけど、好奇心のほうが勝ったんです。その小さな好奇心で痛い思いもしました。でも、大切なものをいくつか得ることが出来ました。「卒業を逃したら今までの時間がもったいない！」とよく言われる6年間でしたが、正直、今ある大切な人たちやものを得られた時点で、もったいなかったとは感じない6年間だったと私は思います。

いろいろありすぎて随分長居してしまい、得るものもあれば失うものもあったけれど、楽しかったです！6年間、各方面に心配かけてすみませんでした！ありがとうございました！

1年生からあなたへ、湧定に入学して良かったこと！



★中学校と比べて授業はやさしい。

★幅広い方々と関わるのがいいと思った。

★授業が分かりやすくて、ペースもあまり早くないのでとても安心しました。

★仕事をしながら、勉強もできるので将来のことを考えながら学校に通える。

★ゆっくりした時間の流れが自分に合っている。

★湧定の先生方は優しく個性豊かで楽しいです。

★アルバイトができるので、勉強と両立して社会勉強もできるところが助かっている。

★日中に時間があるから、趣味やアルバイトに勤しむことが出来ます。夕方から学校があるので、その時間に間に合うように逆算して行動するのが大変ですが、これは社会に出るうえで重要な「時間の使い方」を学ぶいい機会だと思っています。

